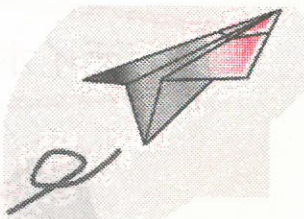


# ～「紙飛行機飛ばし大会と

# NEW スポーツ」で技に挑戦～



田森保育所・粟田小学校連携事業実行委員会

- ・日時 平成31年1月19日(土)  
午前9時～午前11時30分
- ・場所 田森自治振興センター 大研修室
- ・内容 <8:45～9:00 受付>  
9:00～開会  
9:10～9:50 『紙飛行機作り・紙飛行機飛ばし』大会  
9:50～10:05 休憩(おやつタイム)  
10:05～11:20 『ピンボウリング』  
『手作りボウリング』大会  
11:20～閉会、掃除
- ・持ってくるもの 紙飛行機を折るための用紙  
屋内用シューズ、水分補給の飲み物

※参加費は無料です。参加を希望される方は、1月10日(木)までに 田森自治振興センター(Tel/fax 2-0661)へご連絡ください。  
※寒い時期ですので、暖かい服装でお越しください。

今年で6回を迎える田森保育所・粟田小学校連携事業。今年は、「紙飛行機飛ばし大会とニュースポーツ」にチャレンジします。

『紙飛行機飛ばし大会』では、自分が作った紙飛行機を飛ばして、飛んだ距離を競います。ニュースポーツでは、『ピンボウリング』と『手作りボウリング』とでボウリングの腕前を競います。

新しい年の初めにあたり、地域の方や子ども達、保護者のみんなが楽しく交流し、相互の理解を深めるとともに、信頼の輪が広がることを願って大勢のご参加をお待ちしております。



## これからの行事予定・施設利用等

- 1/4(金) 行政文書発送
- 7(月) 粟田小学校3学期始業式
- 7(月) 田森子ども安全見守り隊活動再開
- 8(火) デイホームなごみ(南区 ひなの宿)
- 10(木) デイホーム北桜会(北区集会所)
- 10(木) 保小連携事業実行委員会 19:00～(振興センター・和室)
- 17(木) デイホームあさくら(振興センター)
- 19(土) 保小連携事業 9:00～(振興センター・大研修室)  
～紙飛行機飛ばし大会とNEW スポーツ」で技に挑戦～
- 21(月) デイホーム再彩会(竹森集会所)
- 24(木) JA庄原地区懇談会 13:30～(振興センター・大研修室)
- 26(土) 子ども神楽塾 14:00～(振興センター・大研修室)
- 27(日) 新春ふれあい演芸会 13:00～(振興センター・大研修室)

※ 田森子ども安全見守り隊は3学期の1月7日月曜日から活動再開です  
◎毎週月曜日 「田森子ども安全見守り隊」  
◎毎週木曜日 「地域未来塾」 振興センター・小研修室  
◎毎週木曜日午前9時～午後4時 森林の匠塾 木工工作部活動日  
場所:(旧)JA田森出張所

～神々の棲む里～

## 田森自治振興区だより

NO. 167

発行: 田森自治振興区 (平成31年1月4日)

☎・FAX 08477-2-0661 / E-mail: tamori@vesta.ocn.ne.jp

URL: http://tamori.comyu.org/



# 新年おめでとございます

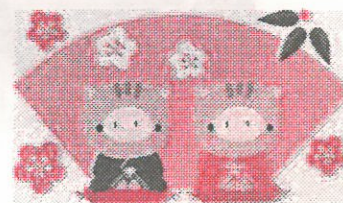


皆様におかれましては元気で希望に満ちた年を  
迎えられたことと心からお慶び申し上げます

新しい年の始まりとなりますが、変わらぬ振興区へのご協力をお寄せくださいますよう心からお願いを申し上げます。

さて、庄原市は、多くの課題に直面しております。財政健全化、人口減少対策、医療・福祉対策、学校存続問題等々いずれも手つかずのままの状態にあり、住民の不安は募るばかりであります。早期にこれらの不安を取り除き、誰もが安心して希望を持って住めるまちづくりを期待しております。住民はあきらめと失望感を持って見守っておる状況にあります。このような状況の中にあいながら、田森自治振興区では皆様と一体となり、目標を定め地域づくりが推進できますことを嬉しく思っているところであります。私は、他力本願的発想ではなく、主体制を持った取り組みを本年度も皆様と一体となり取り組んでいく所存であります。

これまでも申上げてきましたが、財政の問題解決は、補助金の削減や住民負担を増やすことだけでいいのか。まちづくりの根本であり、住民の士気に大きく影響を及ぼす問題であります。住民がやること、行政がやること、はっきり区別が必要であり、この意思が結ばれた時、貧しくても頑張れば先に灯りが見えてくる筈であります。



田森では、いえ庄原市は、学校再配置を行う等その様なときでないことは申すまでもありません。現状をいかに守り、発展を期すか、その為は何を努力するのか、整理して一体となって取り組んでいかなくてはなりません。引き続いて白紙撤回を求め、粟田小学校の存続へ向けた取り組みを行ってまいります。特に東城地区ではこれらの問題と同時に医療の充実、定住対策とあわせて推進を図ることが最重要課題であります。学校がない、医療体制が整備されていない地域に人が集まらないのは当然のことです。皆様の力強いご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

「神々の棲む里」田森を広くアピールしております。今年もみんなと一体となり明るく元気な地域づくりを進めてまいりたいと考えております。何卒、ご協力くださいますよう重ねてお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



～内名駅から情報発信と未来への懸け橋を築く～



## 内名駅の記念グッズ

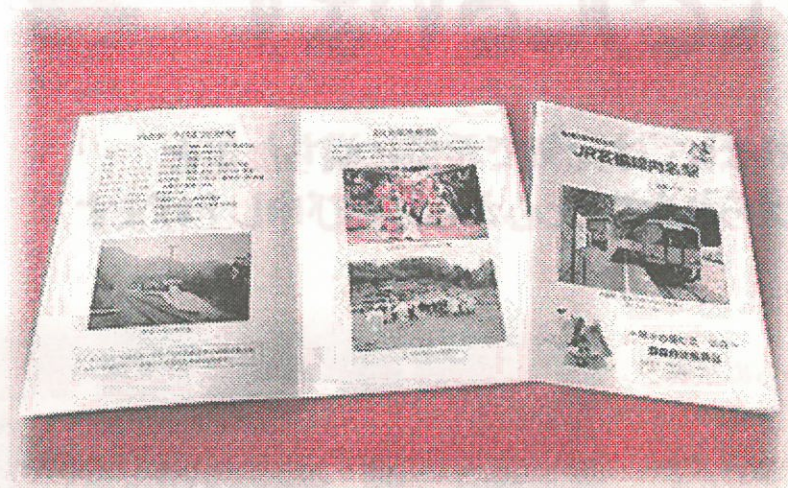
# 記念シート完成と缶バッジの製作

平成 27 年の内名駅開業記念事業で作成した記念スタンプが活用できないかとはじめたのが記念シートです。この 2 年間で約 1,000 枚が鉄道ファンの手に渡りました。

また、田森自治振興センターには、スタンプを集める「押し鉄マニア」といわれる鉄道ファンが全国から訪れるようになり、秘境の駅として一躍有名になったのはご案内のとおりで、昨年 11 月には全国ネットでテレビ放映もされました。

こうしたことから、この度、内名駅から田森の情報を発信し、未来への懸け橋を築こうと、平成 30 年度事業で新版の「内名駅記念シート」を作成しました。また新たに「缶バッジ」を作ることとし、製作キットを購入したところです。

この二つの記念グッズを活用することでさらに内名駅が「神々の棲む里」田森の秘境駅として魅力が高まると期待しています。



## 東城木の駅プロジェクト

山がきれいに まちが元気に

～森林の整備と商店街の活性化の取り組み～

今年は、800 トンの集出荷量を計画していますが、7 月の豪雨災害の影響が大きいことから、10 月末で 215 トンの出荷に留まっています。

みなさんも身近にある間伐材などを出荷し、山をきれいにしてみませんか。積極的に木の駅プロジェクトに参加しましょう。



東城木の駅プロジェクト実行委員会

## デイホーム事業の実施

# 健康寿命を延ばそう

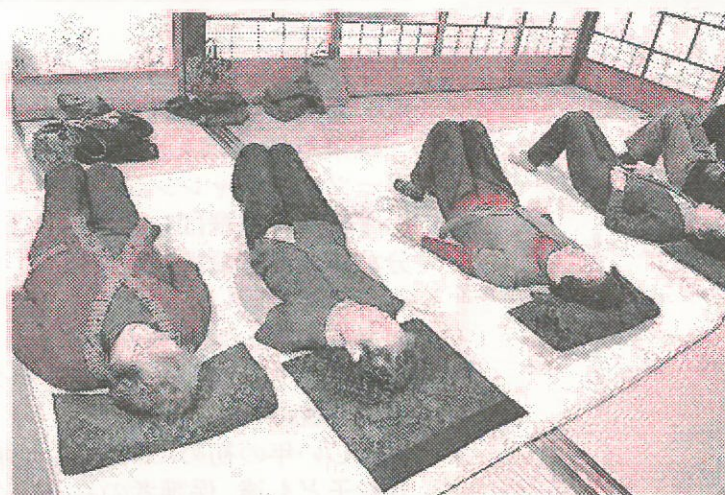


健康寿命を延ばす取り組みとして田森地域では現在、4 地区でデイホーム事業を実施しています。健康寿命とは、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間のことです。

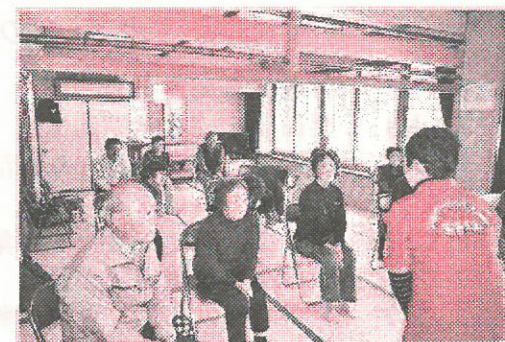
広島県の健康寿命の順位(注 1)は、男性 71.97 歳(全国 27 位) 女性 73.62 歳(全国 46 位)で、全国的にも健康寿命は長いほうではなく要介護者が多いという結果が出ています。寝たきりや認知症の発症などの要介護状態を防ぐには、次に挙げる六つの要素とポイントが重要になってきます。

- ①運動機能の向上・・・筋力アップ!
- ②低栄養改善・・・食事は楽しくバランスアップ!
- ③口腔機能の向上・・・歯と口のケアで全身ヘルスアップ!
- ④認知症予防・・・能力をアップ!
- ⑤閉じこもり予防・・・活動力アップ!
- ⑥うつ予防・・・心の元気力をアップ!

(注 1) 厚生労働省が 2018 年 3 月に発表した 2016 年の順位



以上はこぶしの里の講義内容からの抜粋ですが、少しでも健康寿命を延ばせるよう各デイホームで実践して対策に取り組んでいるところです。寒い時期は体を動かすのも億劫になりがちです。ぜひデイホームに参加して、歌って笑って楽しく身体を動かしましょう。各デイホームでは新規の参加者も随時募集しています。声を掛け合ってぜひご参加ください。



### ☆デイホーム事業（平成 31 年 1 月～3 月の予定）

開催月/DH名	DHなごみ	DHあさくら	DH再彩会	DH北桜会
1 月	1 月 8 日(火)	1 月 17 日(木)	1 月 21 日(月)	1 月 10 日(木)
2 月	2 月 12 日(火)	2 月 21 日(木)	2 月 20 日(水)	2 月 14 日(木)
3 月	3 月 5 日(火)	—	3 月 11 日(月)	3 月 14 日(木)

※天候その他の事情で日程が変更になる場合があります。

地域マネージャー 三上 由子

